



# コンピュータ利用による原料炭操業管理<sup>\*1</sup>

川崎製鉄技報  
17 (1985) 2, 148-153

笠岡 玄樹<sup>\*2</sup> 岡本 修<sup>\*3</sup> 滝沢 譲<sup>\*4</sup>

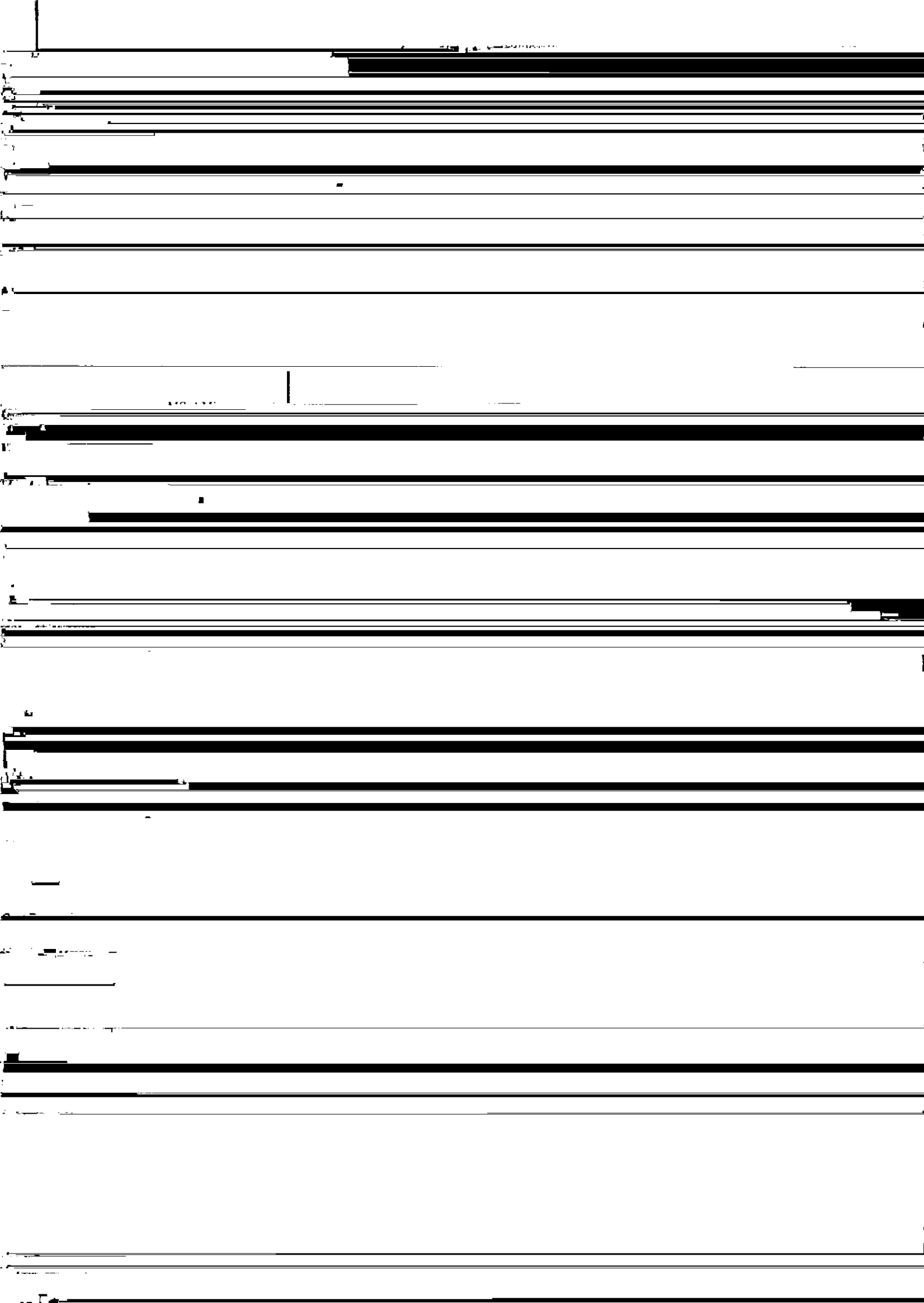
## Computer Control System for Coal Yard Operation at Mizushima Works

Received for consideration, October 1984

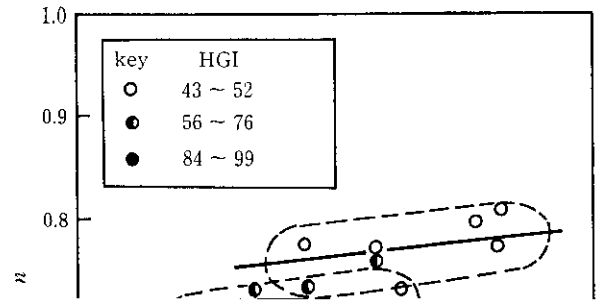
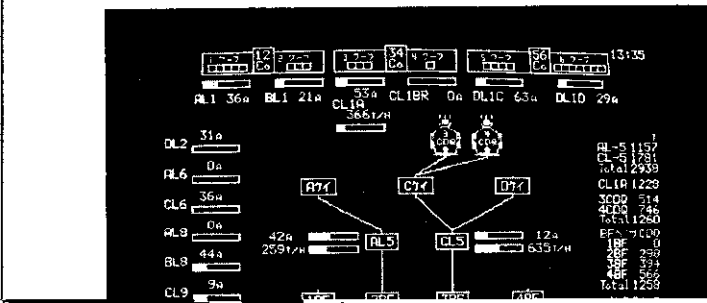
### 要旨

### Synopsis:

本稿は、原料炭操業管理にコンピュータを利用したシステムについて述べている。



(3) 光導行 結果を CRT に表示する 目録相対位置を示す



として、石炭水分値や設備上の輸送能力を考慮して決定される。また、原料加工工程 (Data 5 参照) と、輸送工程 (Data 6 参照)

した。また、粉砕後の粒度は、Fig. 4 に示すように、色別で表示され、10 秒ごとにデータ更新が行われる。さらに、機器異常は、色別で表示される。



1 2 ■ 13:31 2

9100 - 15100 41 X